Excel 出力設定

1. Excel 出力	. 2
1-1. Expage ランタイム概要	2
1–2. Excel バージョン	2
1-3.Excel ブック	2
1-4. Exce l 機能制限	2
1-5. 資源ファイル作成と実行手順	2
2. Excel テンプレート	. 7
2-1. 変数定義:セルの文字列	7
2-2. 変数定義:図形内の文字列	9
2−3. 変数定義:画像	9
2-4. 変数定義:グラフ	. 10
2-5. 変数定義:テーブル	. 12
2-6. Excel テンプレートの制限	. 18
3. 帳票種別	19
3-1. 改ページ	. 19
3-2. マルチフォーム	. 21
3-3. マルチデータソース	. 26
4. Excel プロパティ設定	27
4-1. 概要	. 27
4-2. 設定方法	. 27

1. Excel 出力

1-1. Expage ランタイム概要

Expage ランタイムは、Excel で設計した帳票テンプレートに、データソースから取得したデー タをテンプレート上に定義した変数に設定して、Excel ファイルを出力するランタイム製品で す。

1-2. Excel バージョン

帳票テンプレートとして使用できる Excel は以下のバージョンで作成されたものに限ります。
 Microsoft Excel 2010/2013/2016/2019
 ※ Microsoft Office 365、Microsoft Office Mobile は動作保証外です。

1-3. Excel ブック

帳票テンプレートとして使用できる Excel は、以下のものに限ります。 拡張子が.xlsx / .xlsm の Excel ブック

1-4. Excel 機能制限

帳票テンプレート内で使用できる Excelの機能は以下の通りです。 セル 図形 画像 グラフ テーブル これらの機能は、変数として定義することで、データソースから取得したデータを出力することができます。変数の定義方法は「2. Excel テンプレート」をご覧ください。

1-5. 資源ファイル作成と実行手順

Expage ランタイムでは、Expage ランタイム用に資源ファイルを作成する必要があります。作 成手順は以下の通りです。(完成版の資源ファイルは、″帳票資源フォルダ¥sample¥15_Excel 帳票″に保存されています。)

① Excel テンプレートの用意

Excel ファイルに帳票テンプレートとなるシートを作成します。

	<u> </u>	<u> </u>	-/ .		-		_		120			_																						
	×∃		•) • (∋. ÷									00	1_she	et.x	dsx - I	Micr	osoft	EX	cel									?	5	_		×
	ファイ	JI.	7	t-4	挿入		ージレイ	アウト	数式		データ		校開	表示	- 開	発	アド	ル	,	\CR	OBAT		≠−L										- 1	
	-		χ.	M	0.13	h		- 0 -	A*		=		æ	=	122	te:						1		E		鄙挿	ک ،	Σ	• A					
No. 10 No. 10 <td>8kh/d</td> <td>] </td> <td>È,</td> <td></td> <td></td> <td>97 m</td> <td></td> <td></td> <td>17</td> <td>A</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>100</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1 日 日 日 日 日 日</td> <td>E) 1# =</td> <td>-TILE</td> <td>.7 12</td> <td>2 1</td> <td>評問</td> <td>除・</td> <td>4</td> <td>、 Z¹ 並《赫子</td> <td>- 10:00)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>	8kh/d]	È,			97 m			17	A					100						1 日 日 日 日 日 日	E) 1# =	- T ILE	.7 12	2 1	評問	除・	4	、 Z ¹ 並《赫子	- 10:00)				
20/276-F 0 20/2 0 20/2 0 20/2 0 20/2 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 <td>10015 T</td> <td></td> <td>×</td> <td>В</td> <td>ΙÜ</td> <td>•</td> <td><u>i</u> + <u>S</u></td> <td>- <u>A</u> -</td> <td>É</td> <td>-</td> <td>= =</td> <td>-</td> <td>€= 4=</td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td>%,</td> <td></td> <td>.00 →</td> <td>š i</td> <td>書式</td> <td>- a</td> <td>書式設定</td> <td>T 79</td> <td>111 ×</td> <td>1</td> <td>式・</td> <td></td> <td>* フィルター</td> <td>- 選択 -</td> <td>÷</td> <td></td> <td></td> <td></td>	10015 T		×	В	ΙÜ	•	<u>i</u> + <u>S</u>	- <u>A</u> -	É	-	= =	-	€ = 4=		1		%,		.00 →	š i	書式	- a	書式設定	T 79	111 ×	1	式・		* フィルター	- 選択 -	÷			
	クリップ	/示	۴	5		7	カント			r ₂		1	配置		5		数値			G)			スタイル			セ	ιŀ		編集					^
	A1			Ŧ	: 2	< 🗸	f _x																											~
	A	В	с	DE	FGH	IJ	K L I	1 N O	PQ	R S	τU	V	W X Y Z	AA AE	B AC A	DAE	AF AG	3 AH	AI A	I AK	AL AM	AN A	AO AP AG	AR AS	AT AU	AV AW	AX AY	AZ BA	BB BC BD B	E BF BG	вн в	I BJ B	K BL B	1
	1	÷																																
	2		-			00.41.8	***																											
	3		f.	IRET		CFVIIA		-																										
	4			OEVE	67.h.t				-	-0 20	are z	-			97.2	de la	CE	VARCI	2 de R		-		_			24/0422	16			-				
	5		Æ	01 01						現 一部	OFVER	1861	A 1400.4819		6733	ante	0	48933	guum	_	-	2,215	26 B B	nev1 t	H & BC	TIPUM	nx 基bi去在	B	の可い動物を使用					
	7		名	CF	VRA	2			H	····	OFVERC	LRKO		•••••								180	10 B	OF VIE	1471L		2012.4		01 03/4/141/15					
			生命	18 H	CEV#	年日日			- + +	40	伊希曼	cine C	(2))新使希景((本地)	5318	府民	OF	1463	K RTE	大田			175	DEV#8	77.000 325									
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1<	0		-1	Fill D	V∉ø f	\$91 DEV	14.81 62.6	新 「 い 記 ·	8	č, Š	OFVER	EÐF 1	(本療)		4774	ana		-			-	10	1 BH	OFV(8)	Ri Ni									
	10		æ :	188 E	CF\/6	568 E	Ga// 001		-	## ····	CF\/£8	1012	(太神)					•••••				4		OFV@			入計区		OEV入社区分					
	11			0.00 0																														
	12			IJ	in in its second se		学校名		¥3	8	₩	国	佈了	1 🗆	年	я		F	内容							社内质								
** Or-7#2800 Or-7#2 Or-7#2 <td>13</td> <td></td> <td>1</td> <td>CFV#</td> <td>歴期間1</td> <td>OF</td> <td>√学歴学校</td> <td>2名1</td> <td>CFV</td> <td>1961</td> <td>OFV</td> <td>28J1</td> <td>OFV1871</td> <td>11</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>_</td> <td></td> <td>_</td> <td></td> <td>発生</td> <td>令年月日</td> <td>区分</td> <td>役取</td> <td></td> <td>- Ēfi</td> <td>8</td> <td>備考</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>	13		1	CFV#	歴期間1	OF	√学歴学校	2名1	CFV	1961	OFV	28J1	OFV1871	11				_		_		発生	令年月日	区分	役取		- Ēfi	8	備考					
	14		¥	OF V#	歴期間2	OF	√学歴学校	R-82	CF V	±362	OFV	≠ ₽42	OFVIB7:	2								_												
	15		IFF.	CF\/≇	産期間3	OF	∖学歴学校	2名3	CF V	·部3	OFV	¥科3	OFVE7	100																				
	16		1 * -	CFV#	歴期間4	CF	√学歴学相	2名4	CFVS	±994	OFV	444	CFVI®74	1 1																				
	17		1	OF\/₽	歴期間5	OF	√学歴学校	2名5	OF V	6部5	OFVS	¥¥45	OF VIB 75	椅																				
	18			Ņ	iii		会社名		雇用	膨脹		R	捕猎		0				- 4		1													
	19] [_				•														
	20		前																	-														
	21														1				1											_				
	22		10											- 18							_													
	23																													_				
	24					L					L	_				_				_		<u> </u>							_	_				
	25		100		_								-						_			<u> </u>							_	_				
	26		永井	郵便番号	;		1	\$ 道府県				_	氏名				100		統柄		_	L								_				
	27		住										(注所)	很番号			3	随册	熈		_		7.00							-				
	28		所				_	Marchine P	100		10 000	-	*	74.18. 04	-		_		10.10		_		JF ¥€0)18	5						_				
	29			\$12173		Ra		王华月	10	- 27	(6) H	-	20	65龙"李	t)(2				- M-42															
	30		家		-					-		+					-					7												
	31				+					+	_	+					+				_													
32 10 10 10 35 14 10 10 36 14 10 10 37 10 10 10 38 ① 10 10 37 10 10 10	32		厌.		+		-			+		+									-	σ												
	24		楞		-							+					-					(#)												
30 10 10 10 37 11 11 10 38 ① 11 11 38 ① 11 11 38 ① 11 11	34				+		-			+		+					-																	
37 → 社員台帳 ● 後備完了 当 Ⅲ Ⅲ ●	36		102		-					+		+																						
() 社員台帳 ④ ※備売7 10 第 ●	37				+					+		+					-																	
			_		1844		0					-					_			-		·								-				
准備完了 ஊ		_	·	1	THD	2	Ð			_		_							_	_		: 1	4											1
	準備を	₹7	1																									3	<u> </u>				85%	

図 : Excel シート上での帳票設計

変数の定義方法は「2. Excel テンプレート」をご覧ください。 作成した Excel ファイルは、作業ディレクトリ内の form フォルダ内に配置してください。

②ジョブの新規作成

マネージャのツールボタン[新規作成]をクリックして、ジョブの新規作成ダイアログを開き ます。

図:ジョブの新規作成ダイアログ

ジョブの新規作	ह <i>р</i> 2्र
作成するジョブ	の帳票名、シショフファイル名、記述(ショブの説明)を指定してください。
ショブ種別:	標準
帳票名:	
ジョフウァイル名:	O01_sheet
記述:	
フォームタイフ°:	○フォームファイル
□ショブ新持	現作成後、FormIディッを開く OK キャンセル

[帳票名]、[ジョブファイル名]を入力します。

[フォームタイプ]で[Excel テンプレート]を選択して、[OK] ボタンをクリックすると、「Excel ファイルとシートの設定」ダイアログが起動します。

図: Excel ファイルとシートの設定ダイアログ

Excelファイルとシートの	Excelファイルとシートの設定											
テンプレートとして	テンプレートとして使用するExcelファイルとシートを指定してください。											
※テンプレートとし 要があります。	※テンプレートとして使用するExcelファイルは、以下のディレクトリに配置する必 要があります。											
<u>C:¥ProgramD</u>	ata¥Infotec¥CreateForm¥11¥work¥tut¥expage¥form											
Excel7ァイル:	001_sheet.xlsx 参照											
୬ − ト:	社員台帳 ~											
	OK キャンセル	,										

テンプレートとして使用する Excel ファイルを、[Excel ファイル] に設定します。[シート] 欄に Excel ファイル内のシート名が一覧表示されますので、テンプレートとして使用するシー トを選択します。[OK] ボタンをクリックすると、マネージャ上に作成された資源ファイルが 表示されます。

図:マネージャ - ジョブ新規作成後

劒 CreatelForm V11 マネージャ					- 🗆 ×
7714回 編集(6) 実行(7) 表示(3) 9-4(2) 設定(5) へ4) 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	** E	□ 善 住様書 プリンタ	※ 約 … 環境 ジョブ ジョブ 詳細 モート	기가 가 나는 1 - 기가 사	4)2) +/*
7* 1691999-	■ × 作業デルのり: C:\ProgramD	ata¥Infotec¥CreateForm¥11	Wwork#tut¥expage		v 🖬
E-CreateForm	4 <u>8</u> 4	9 17 77 (4%	9'-99(7' #11994 E	18 PDE/X 7 98+>1	
	4 社員台楼	O01_sheet.sty	UnFixed - C	o	
e- temp	社員リスト	007_list.sty	csv - C	o	
e-me work	社員リスト(国定表)	008_list_fix.sty	UnFixed - C	o	
Comparing a service of the serv					
ist2 ist3 ist3 ist3 ist3 ist3 ist3 ist3 ist3 ist3 ist3 ist3 ist3 ist3 ist3 ist3 ist3 ist3 ist3 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4 ist4	¢			>	
misunioi_ou misunoi_pagebreak	7"-97748921				a 3
🗃 🚞 mitsumori_txt	7748-省	y -3947'	942 更新日時	7744先頭30文字	
mitsumori_valiable_add	Will OUI_sheet_pl.csv	CSV	103/h 41 2016/09/30 11:0	N 社員台帳1ページ N 社員会帳1ページ	707-7 Mai a
multidata	80 007 list.csv	CSV	6059×11 2016/09/30 11:0	A1046001.構置	一部没責代表・
🗉 🍙 multiform	## O08_list_fix.csv	CSV	6087×11 2017/11/29 11:5	i5 @001	
🕖 💼 MultiTable	80 008_list_fix_cover.csv	CSV	34016 (F 2017/11/30 10:4	7 OO8_list_fix_社員	UJZF
B and pdf B and RepeatedTable	V CO8_list_fix_member.csv	CSV	32* 11 2017/11/30 104	18 O08_list_fix_表編	Æ
17° 4					CAP NUM SCRI

③マッピング

マネージャ上のジョブとデータファイルリストの"001_sheet_p1.csv"が選択された状態で、 ツールボタン[データマップ編集]をクリックします。

<u>図:データマップエディタの選択ダイアログ</u>

データマップエディタの)選択	×
Excelシートを選択	してください。	
77-4:	社員台帳	参照
使用するデータファ	イルの形式を選択してくた	<u> ざ</u> まい。
データファイル:	001_sheet_p1.csv	~
	○ 켜자 型	
	● CSV 型	
	○ XML 型	
	○ データベース型	
Oł	く キャンセル	

[フォームファイル]と[データファイル]が設定されていることを確認し、[OK] ボタンをク リックしてください。

データマップエディタが起動し、[変数名]リストに Excel シートに定義した変数名が表示されます。

図:データマップエディタ

👩 Datamapīர' 19 -	CSV - [O01_sheet.o	dmp]									-		×
77fM(E) 編集(E) 書	表示(⊻) オプ ション(<u>C</u>) 94>F 9(<u>W</u>)	~⊮7° (<u>H</u>)										
🔁 🖨 🗟 🗳	🏐 🙆 🔊 🗟	🗙 💥 🔳 I	🗊 9 🗸	本体 ~	🌆 Σ 🗟 🛚	1 7							
変数名	種別属性	行	項目番号	行数 項	祖教 ^//於	出力範囲 集計	重複表示						
社員番号	777		÷ E	+ +	1		表示	\sim					
家教名	社員台帳1ペー												^
D 차용#용	25	1994/08/01 セ	インチワ ハナコ 毎	0425-65-3378	自 1972/03/10								
DESt	〒191-0088	東京都	国立市富士見町	[エスカルゴハイ	賃貸								
	120-7700 2#前期10分	前尚県	;春水市香葉,2門										
○ 部道府県	1987年4月~1	縁山高校		普通科	卒業								
DES	1990年4月~1	脉山学院大学	法字部	法字科	卒業								
D 現住所1													
D 入社年月日	1994年4日 ~ 1	山下は銀シフラ	F (E 2+ @	一般东京									
D 動装年月	1994年10月~	TEキャピタル	走往員	一般事務									
□ 現住所 2													
□現所属													_
D #年月日	1005 355 19	20.20.20267											
◎ 郵便業号 (本部	1986年3月	簿記2級	-										_
部道府県(本部)	1986年12月	2種情報処理技											_
□ 兼務	-												
▶年龄													
▶ 性別													
▶ 配偶者	読書												
現住所1(本報)	5=-												
□ 没職	CORE IN	6.3	現住所と同じ										
電話番号	C[7434] [135	×	現住所と同じ										
▶ 現住所2(本親	X	印刷修	1934/12/03	63	同居	横川工業株式会							
▶ 身分	族	方江総理花	1977/03/03	20	同居	<u>= ± xe</u> ビジネス専門学							
□ 入社区分	弟	隆	1980/08/20	17	同居	緑山高校							
▷ 学歴期間1						-							
▶ 学歴学校名1													
↓□ 学部1 ↓	1995/04/01	3年1ヵ月	計員		主任	TF\$+@	中途入社						~
<	<												>
b7 1									現在位置 < 行:	27 項目番号:4>	変数総数	救:49 N	IUM

変数を出力したいデータにマッピングします。マッピング方法は、「データマップエディタの 操作」をご覧ください。

図:データマップエディタ - マッピング後

🔟 DatamapΣディタ	- CS\	/ - [O01_sheet.	dmp]									-		×
77fM(E) 編集(E)	表示	:(⊻) オプション(⊆	D) 94>F'9(W)	^⊮7 [*] (<u>H</u>)										
🔁 🖬 🖬 😭	7	🖪 🖾	🗙 🔏 🔲 I	9 ~	本体 ~	🖪 Σ 🗟 🚺	1 7							
変数名	種	別 腐性	行	項目番号	行数 功	目数 へが	出力範囲 集計	重複表示	Ē.					
社員番号	73	F71-	2	🕀 1 🗄	1 1	1 🗘		表示	\sim					
変数名 ·	~ 2	土員台帳1ペー												^
B 사용#운	2	5	1994/08/01	1259 103	日425-65-3378	自 1972/03/10								
日氏名力ナ		T191-0088	東京都	国立市富士見町	エスカルゴハイ	· 플 알								
R FS		120-7700	自实~〈徒歩〉~	「青水市青葉課題」										
1 年年月日	1	987年4月~	1禄山高校		普通科	卒業								
日年幹		990年4月~	禄山字院大字	法字部	法字科	罕美								
副性別														
副配偶者	1	994年4日 ~ 1	111下法報シスラ	FTE2+ C	一般本态		-							
1 電話番号	i	994年10月~	TEキャピタル	走往貧	一般事務									
B 影便業号	Uł.									_				
B 都道府県	LI:													
B現住所1		995年5日	普通白動市街路	_										
B 現住所2	i	986年3月	簿記2級											
B 郵便番号(本報)	1	986年12月	2種情報処理技											
1 部道府県(本轄)	11													
B 現住所1 (本報)														
13 現住所2 (本報)														
B 学歴期間1		売書												
B 学歴学校名1		スキー								_				
B 学部1		081 42	4.3	現住所と同じ										
B 学科1	6	-1401 18	~	現住所と同じ						-	-			
圖修了1		×.	印刷修	1934/12/03	63	同居	横川工業株式会	ŧ.						
B 学歴期間2	1	す 康	方江総理花	1939/06/20	20	同居	<u>土度</u> ビジネス専門学	5						
B 学歴学校名2		Ŕ	隆	1980/08/20	17	同居	緑山高枝							
B 学部2														
1 修了2 .	~ 1	995/04/01	3年1ヵ月	計員		主任	TF2+0	中途入社	_					
< >	ľ	<						Come Clab						>
レディ										現在位置 < 行:	項目番号:9>	変数線	談:49	NUM

④テスト実行

マネージャ上のジョブとデータファイを選択した状態で、ツールボタン[実行]をクリックすると、実行ダイアログが起動します。

<u>図:実行ダイアログ</u>

Create!Form Design V11		×
ジョフウァイル: 001_sheet.sty 作業ディレクリン: C¥ProgramData¥Infotec¥CreateForm¥11¥work¥tut¥expage	参照(S)	
^{データ} 出力先 オフション データヘース Screen設定 <u>ID データック データンース名</u> 1 001_sheet CSV 001_sheet_p1.csv	<u> 達加(A)</u> マージ追加(M) 育功除(D) ↓	
実行ランタイム PDF HTML Excel 印刷 〇 Cast 〇 Screen ④ Expage 〇 Print	O PrintStage	
実行コマルライン:DC-¥ProgramData¥Infotec¥CreateForm¥11¥work¥tut¥exp 実行 フ [®] レビュー 回実行後になく70かを閉じる	iage -sO01_shei 閉じる	~

[実行ランタイム]の[Expage]を選択して、[プレビュー]ボタンをクリックします。 Excel が起動し、出力された帳票が表示されます。

図:出力結果

×B .	•	. .	ð -	Ŧ							001_	sheet_p	1.xlsx - M	icrosoft	Excel							?	ē —	□ ×
ファイル		<u>ホ</u> −ム	挿	Л	ページレ	イアウト	数式	デー	9	校開	表示	開発	アドイン	AC	ROBAT	≠−Ŀ								- 0
	ኤ	м	S PJ	シック		- 9	A A	• =	= -	= % -	Ð	標準		Ŧ]			鄙挿入	- Σ	· A	#		
貼り付け	10 10	в	Ιļ	<u> </u>	- E	<u>ð</u> - <u>A</u>	- Z.	=	= =	- (= +=	-	-	% ,	•.0 .00 .00 →.0	条件化	コース しょうしょう しょうしょう しょうしん しょうしょう しょう	として も	ULO I	副連式・	- 🖳	・ 一 並べ替えと	検索と		
クリップボー	-15	6			フォント			5		配置	ŗ		数値	6	810	Z91	()) ())	- v(P	セル		11/1/9-1	種別(~
<u>۵1</u>		Ŧ		×	1																			-
7.0			· []																					
A	c	DE	FG	нI	JKL	M N O	P Q R	ST	u v	w x y		AC AD A	E AF AG AH	A LA	K AL AM	AN AO AP	AQ AR AS	AT AU	AV AW AX A	Y AZ BA	BB BC BD BE	BF BG B	H BI BJ B	3K BL BI
1																								
2						-																	-	
3		IR®:	5	u																			-	
4		410	11.047				-0	22/T 22	=	1101-0000		102.20 ctores	a nevera		-				11 milting					
5	Æ						現	121.1	市(本)+	BR12-5-46		6732311	х жла		_	2.計算目台	1995/0	4/01	111-114 TK	* 8	2倍1 + 日	-		
7	8	E E	唰~	Ŧ子			- M	I 7	けんゴノ	(イックロ目を定						移所屋	100070	****	2043	4/1	044170/1			
8	生	年月日	1972	/03/10				郵便番	-	₹120-7700		都道府西	お田県			兼務	Tan C							
		年齢	25	性別	女 骸	偶者 無	<u>Å</u>	清水	(市春葉)	凝明白鞍ヶ谷	1-1024					後職	主任							
10	电	16番号	0425	-65-33	78											身分	正社員		入社	区分	中途入社			
11																							1	
12			期間		学校会	5	学部		学科	伤了		年月		内容					社内歴					
13		87年4月	~ 19903	# 3	發山高	kt.			普通科	卒業						発令年月	3 区分	役職		沂属	備考			
14	Ŧ	90年4月	~ 1994	年3	禄山学院	大学	法学部		法学科	卒業														
15	歷										滅													
16				_						_	- 18		-				_					_		
17			*****	-				-			- 10	0	-	-	-							-		
18		_	AHIBI		20112	5	唐田約 5	5		61.F2		<u>P</u>	-		-		_					-		
19		-		+				-				-	-				_		_			-		
20	161	-		+				-			-	-												
21	耻	-		+				-		_	1 6					<u> </u>	_				_	-		
22				+				-			避													
24				+				-			- 9*													
25																								
26	家	郵便種	滞			都道府県				氏名				統柄										
27	展住									* (1Pf	影侠番号		都防道用	現										
28	所		_							*						データ	マップ印刷							
29		\$2.47	1	Æ	名	生年	98	年齢	DE		的務先·学	胶名		備考										
30		<u> </u>	-													7								
31	-	-	-						-				_			T C								
32	族	-	-						-						_	Ø								
33	楞	-	-													68								
39	1	-	+						-				-											
36	,et	-	-																					
37																								
4	1		차료상	HE	A											: 4						_		
	-	_	480	125	Ð	_				_						· •	_	_		-			_	
準備完了		<u>ش</u>																		B	<u> </u>			85%

<< 注意 >>

Expage ランタイム用に作成した資源ファイル(ジョブの新規作成ダイアログで[フォームタ イプ]を[Excel テンプレート]に設定した資源ファイル)は、他のランタイムで使用するこ とはできません。また、ジョブの新規作成ダイアログで[フォームタイプ]を[フォームファ イル]に設定した資源ファイルは、Expage ランタイムでは使用できません。

2. Excel テンプレート

Expage ランタイム用の帳票設計は、Excel ファイルのシート上で行います。テンプレートとし て使用するシート内には、以下の Excel 機能を Expage の変数として扱うことができます。 セル 図形 画像 グラフ テーブル

各機能を変数として定義する方法は以下の通りです。

2-1. 変数定義: セルの文字列

Excel テンプレート上のセルに、入力データから取得した文字列を出力することができます。 セルを変数として定義するには、文字列として

CFV 変数名

を設定してください。(固定文字列「CFV」の後に変数名を続けます。)

図:セルの変数定義例

x 🗆 🕤 -	ð				
ファイル ホー.	ム挿入	ページ レイア	ウト 数式	データ	校閲 表
*	MS Pゴシック	Ŧ	11 · A	_= ≡ 	= %
貼り付け	в <u>г</u> <u>ч</u> -	- 🖄	- <u>A</u> - <u>Z</u>	- ==	≡∈差
クリップボード 5		フォント		Ба	配置
I20 •	· : 🗙	🖌 fx			
			-	-	
A	в	C	D	E	F
1 CFVセル1					
2 OFVセル2	1				
3					
4					
5					

上の図では、「セル1」「セル2」という2つの変数が定義されます。

セル変数に設定されたフォントやカラーなどの書式設定は、そのまま出力されます。 ただし、セル内の文字列の一部のみ書式を変更した場合には、変数として扱うことはできません。

図:一部の文字に対して書式を変更した例

XI 🔒 5 -	⊘				
ファイル ホーム	ム 挿入	ページ レイア	ウト 数式	データ	校閲 表
h کر	MS Pゴシック	-	11 · A	≡ ≡	= [≫] .
貼り付け 💞	В <u>I</u> <u>U</u> -	- 🔊	• <u>A</u> • ⁷	• = =	≣∉≣
クリップボード ら		フォント		Fa	配置
L14 -	: 🗙	✓ fx			
A	В	С	D	E	F
1 CFVセル3					
2					
3					
4					
5					

上図では、「セル」の部分だけフォント色を変更しているため、変数と判断されません。

■複数行マッピング

セル変数に複数行のマッピングデータを出力する場合は、Excel テンプレート上のセルの書式 設定で「折り返して全体を表示する」を設定してください。

図:セルの書式設定ダイアログ (Excel2013の例)

セルの書式設定	? ×
表示形式 配置 フォント 罫線 塗りつぶし 保護	
 表示形式 配置 フォント 野線 塗りつぶし 保護 文字の配置 模位置(山): 標準 ✓ インデント(I): 標位置(文): 中央揃え ✓ 前後にスペースを入れる(E) 文字の制御 ビガチの返して全体を表示する(W): 福小して全体を表示する(W): 福小して全体を表示する(M): 石から左 文字の方向(I): 最初の文字に依存 ✓ 	方向 文 字 列 文 字列 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
	OK キャンセル

■表示形式

・セル変数に表示形式(数値や通貨など)を設定することは可能です。
 ただし、日付または時刻を設定する場合は、入力データをシリアル値にする必要があります。

・マッピングしたデータをもとにグラフや小計付きテーブルを出力する場合、セルの表示形式 を数値に設定してください。 2-2. 変数定義: 図形内の文字列

Excel テンプレート上の図形内の文字列に、入力データから取得した文字列を出力することができます。 図形内の文字列を変数として定義するには、文字列として CFV 変数名

を設定してください。(固定文字列「CFV」の後に変数名を続けます。)

図:図形文字列の変数定義例

xII .	5 - d	∌ ∓					B
ファイル	ホーム	挿入	ページ レイアウト	数式	データ	校閲	表示
貼り付け	H S B H S B	5 Pゴシック I <u>U</u> -	• • 11	 A[*] A[*] [*] [⊥]⁄_± [⊥] 	= =	= ≫· = ∉ Æ	₽
クリップボ	- К га		フォント	Fa		配置	G.
I1 2	*	*	✓ f _x				
	А		В	C		D	
1		0514					
2		CFVB	当#91				
3							
4		CFV	図形2				
5							
6							

上の図では、「図形1」「図形2」という2つの変数が定義されます。

<< 注意 >>

Expage ランタイムの出力では、図形のサイズは変更されません。入力データ量によっては、 図形内に収まらない場合があります。

2-3. 変数定義: 画像

Excel テンプレート上の画像を、入力データで指定した画像ファイルに置き換えて出力することができます。

画像を変数として定義するには、図形の書式設定で代替テキスト(Excel2013 以降の場合、説 明欄)に

CFV 変数名

を設定してください。(固定文字列「CFV」の後に変数名を続けます。)

図:画像の変数定義例 (Excel2013 の例)



■画像変数で出力可能な画像種別

画像変数で出力可能なフォーマットは以下の通りです。

- ・BMP ファイル
- ・TIFF ファイル
- ・JPEG ファイル

なお、入力データによって指定する画像ファイルのフォーマットは、Excel テンプレート上で 配置する画像ファイルと同じフォーマットのみ可能です。

■画像の書式設定の制限

Excel テンプレートの画像変数に設定された書式は、そのまま出力されます。 ただし、以下の設定をした画像は変数として出力できません。

アート効果

- ・図の修正(シャープネス、明るさ、コントラスト)
- ・図の色(彩度、トーン)
- 透明色を指定
- 2-4. 変数定義: グラフ

Excel テンプレート上のグラフデータに、入力データから取得したデータを出力し、グラフ描 画へ反映させることができます。 グラフを変数として定義するには、名前ボックスに CFV 変数名 を設定してください。(固定文字列「CFV」の後に変数名を続けます。)



図: グラフの変数定義例 (Excel2013 の例)

グラフのデータ範囲内のすべてのセルには、サンプルとなる文字列または数値(データソース) を必ず設定してください。プロットエリアには、数値を設定してください。データソースが設 定されていないセルは、ダミーデータが出力されます。

■グラフのデータ範囲

グラフに使用できるデータは、同一シート内のみに限ります。

■グラフのマッピングデータ

グラフ変数にはマッピングされた入力データが、グラフのデータ範囲セルに出力され、その値 がグラフに反映されます。

なお、グラフの凡例と項目を入力データから取得したい場合には、凡例と項目も含めてグラフ 変数としてマッピングしてください。

🖹 🐸 🖬 🖆	🛎 🛕 🖾 🛛	🕹 🗙 🔏 🛛	9	~ 本体	✓ 123	Σ 🗟 🕻	1 ?			
変数名 グラフ	1種5月 展 10757	511 <u>2</u> 17	i 項目 1	番号 行数	項目表	t ∿ø93 €	出力和困 集計	重視表示	~	
変数名	N 4 -	1月 150	2月 250	3月 350						
10 グラフ	みかん	120	240	360						
			_							
										_
			_							

<u>図:グラフの凡例と項目を含めてマッピング</u>

また、凡例と項目を含めてマッピングする場合には、グラフ変数を選択した状態で右クリック メニューの[グラフ変数設定]をクリックします。グラフ変数設定ダイアログが起動しますの で、[凡例項目と軸ラベルを入力データから取得する]にチェックを入れてください。

<u>図:グラフ変数設定ダイアログ</u>

グラフ変数設定	Х
☑凡例項目と軸ベルを入力デー幼から取得する	
<u> の K キャンセ ル </u>	

以下のような出力結果になります。

図:グラフの凡例と項目を入力データから取得した場合の出力結果



<< 注意 >>

グラフ変数が参照するセルに関数(数式)が設定されている場合、そのセルに対してデータマッ プエディタによるマッピングはできません。

2-5. 変数定義:テーブル

Excel テンプレート上のテーブルに、入力データから取得したデータを出力することができま す。また、入力データ量に応じて、テーブルサイズを伸長することもできます。 テーブルを変数として定義するには、テーブル名に CFV 変数名 を設定してください。(固定文字列「CFV」の後に変数名を続けます。)

<u>図:テーブルの変数定義例(Excel2013の例)</u>

x∎	5 °	Ŧ	tab	ole.xlsx - Microsoft E	xcel		テーブル ツール
ファイ	ルホーム	挿入 ページレイアウト	数式 データ	校開 表示	開発 アドイン A	CROBAT ≠−L	デザイン
テーブ) CFVテ	に名: ーブル ーブルのサイス変更	 □ ビボットテーブルで集計 ■・1 重複の削除 □ 範囲に変換 	スライサーの 挿入		出し行 日 最初の列 計行 日 最後の列 模様(行)日 編模様(マ フィルター ボタン列)	ウイック スタイル マ
	プロパティ	ツール	外部の	テーブル データ	テーブル スタイル	ロオプション	テーブル スタイル
A1	*	$\times \checkmark f_x$ M	1				
4	А	в	С	D	E	F	G
1	列1	🔽 列2 🔽	• 列3	▼ 列4	💌 列5	¥	
2	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX		
3	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX		
4	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX		
5	XXXX	XXX	XXX	XXX	XXX		
6	XXXX	XXX	XXX	XXX	XXX		
7							
8							
9							

なお、テーブル変数内のすべてのセルには、サンプルとなる文字列または数値を必ず設定して ください。集計など計算を行う場合は、数値を設定してください。

■テーブルのマッピングデータ

テーブル変数にはデータ行と見出し行に入力データを出力することができます。

义	:	テー	ブル0	り見出	し行	を含め	てマ	ッピ	ング

🔟 Datamap፤ភ ់ 🕫	- CSV - [table.dmp]								-		×
774(F) 編集(E)	表示(ビ) オプション(O)	94≻F 9(<u>W</u>) ^⊮7 (<u>H</u>)									
🖹 🖬 📽	🖨 🖪 🖾 🕻	X 🔏 💷 🗊 🤋	~ 本体	-	. ?						
変数名	種別 属性	行項	目番号 行数	項目数 へが	出力範囲 集計	重複表示					
テーブル	表	1 💠 1	100	÷ 5 ÷							
室数名	見出し」	見出し2 見出し3	見出し4	見出し5							^
B テーブル	データ1 データ1	テータ2 テータ3 データ2 データ3	テータ4 データ4	テータ5 データ5							
	データ1	データ2 データ3 データ2 データ3	データ4	データ5	_						
	データー	データ2 データ3	データ4	データ5							
	データ1 データ1	データ2 データ3 データ2 データ3	データ4 データ4	データ5 データ5							
											~
<	> <										>
げィ						現在位置	置く行:24 項目番	号:4> 第	『数総数:	1 N	IUM:

見出し行を含めてマッピングする場合には、テーブル変数を選択した状態で右クリックメ ニューの[表オブジェクト詳細マッピング]をクリックします。表オブジェクト詳細マッピン グダイアログが起動しますので、[先頭行を見出しに使用]にチェックを入れてください。

四 秋方 ノンエノー 肝福 、ノビンノノーノ ラノ	义	:表	オ	ブ	シ	т	ク	ŀ	·詳細,	マッ	ノピ	`ン	ッグ	タ	イ	7		グ
------------------------------	---	----	---	---	---	---	---	---	------	----	----	----	----	---	---	---	--	---

表の項目名	データ属性	154名	カラムデータ	
1	7キスト	1行目1項目	見出し1	
2	テキスト	1行目2項目	見出し2	
3	テキスト	1行目3項目	見出し3	
1	テキスト	1行目 4項目	見出し4	
ő	テキスト	1行目5項目	見出し5	

[先頭行を見出しに使用]を設定することで、テーブル変数にマッピングしたデータの1行目 を見出し行に出力することができます。 出力結果は以下の様になります。

図:テーブルの見出し行を入力データから取得した場合の出力結果

x∎	⊟ 5· ∂· ∓			table.xlsx	- Microsoft	Excel			テーブル ツール	
771	い ホーム 挿入	ページ レイアウト	数式 🦻	ータ 校開	表示	開発 7	パイン ACR	ОВАТ ∮−Д	デザイン	
「 貼りf	Ж № - МЗР⊐≫ ИЈ - В <u>Г</u> Ц	• 11 • □ • <u></u> • <u>A</u>	A A B	= = » = = = =	• 🗗 •	標準 ♀ % \$8 \$8	 ・ ・ ・	tき書式 * しとして書式設定 * スタイル *	翻挿入 ▼ 】	∑ ↓ ↓
クリッ	がポード ら	フォント	5	配置	5	数値	6	スタイル	セル	
A1	• : ×	 ✓ fx 見: 	出し1							
	Α	В	C		D		E	F		G
1	見出し1 💌	見出し2 💌	見出	/3 💌	見出し4	*	見出し5 🔄 💌			
2	データ1	データ2	デー	73	データ4		データ5			
3	データ1	データ2	デー	73	データ4		データち			
4	データ1	データ2	デー	73	データ4		データ5			
5	データ1	データ2	デー	73	データ4		データ5			
6	データ1	データ2	デー	73	データ4		デーダ5			
7	データ1	データ2	デー	73	データ4		データ5			
8	データ1	データ2	デー	73	データ4		データ5			
9										
10										

■テーブルの最小サイズ

テーブル変数は、入力データの行数によってテーブルサイズが下方向に伸長します。 ただし、Excel テンプレート上で定義したテーブルサイズよりも入力データ行数が少ない場合 には、テーブルサイズが小さくなることはなく、空の行として出力されます。

図:テーブルの定義サイズより入力データ行数が少ない場合の出力結果

×≣	5.	¢~ ∓			table	e.xlsx - M	licrosoft	Excel					テーブル ツ・	-11
ファイ	ルホーム	挿入	ページ レイアウト	数式	データ	校開	表示	開発	ፖቮብ	> ACRO	DBAT	≠−Lλ	デザイン	
より付 いっプ	• • • • • • • • • • • • • • • • • • •	15 Pゴシック 8 <i>I <u>U</u> ~</i>	・ 11 田 ・ <u>ふ</u> ・ <u>4</u> フォント	× A [*] A [*]		: ≫ - •= + R≝	- -	標達 158 158	■ - - % 。 - 教値 「2	■ 条件付 ■ テーブル ■ セルのフ	き書式。 として書う 【タイル。 スタイル	1設定 ▼	翻挿入 下 副 書式 セル	∑ - ↓ - ∢
A1	v	: 🗙	√ f _x 見	出し1										
- 4	Α		в		С		D			E		F		G
1	見出い	<i>J</i> 1 💌	見出し2	/ 見	出し3 🛛 💌	5	乱出し4	-	見	出し5 🛛 💌				
2	データ	21	データ2	デ	- 93	-	データ4		デ、	- 95				
3	データ	21	データ2	デ	- 93	1 5	データ4		デ・	- 95				
4	データ	21	データ2	デ	- 93		データ4		デ・	- 95				
5														
6											_			
7														
8														
9														
10														
4.4														

■テーブル変数使用時の制限

テーブル変数は入力データ行数に応じて下方向に伸長します。そのため、テーブル変数の下に 帳票のデザイン(画像や図形などのオブジェクトの配置、セルの結合や計算の設定など)をす ることはできません。

■テーブル変数使用時の印刷範囲

テーブル変数が入力データ量に応じて伸長した場合、シートの印刷範囲も追加行数分だけ広が ります。

次ページの図のように Excel テンプレートにテーブル変数を定義し、印刷領域を設定します。

💵 🗄 🔊 °	C · ÷			O07_list	xlsx - Microsoft E	xcel			テーブル ツール		? 📧	- 5	× 1
ファイル ホー	ム 挿入	ページ レイアウ)ト 数式	データ 校	闘 表示 開	脱 アドイン	ACROBAT	チーム	デザイン				
テーブル名: CFV社員リスト *毎・テーブルのサイン プロパティ		ボットテーブルで雄 複の削除 i囲に変換 ツール	計 スライサーの 挿入	エクスポート ・ 外部のテーブ	■ 2 見出 2 □ □ 年出 更新 ☆ 2 編出 ルデータ	出し行 日 最初 †行 日 最後 覧様 (行) 日 精機 テーブル スター	の列	ター ボタン		テーブル スタイル	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		~
B5 *	· : 🗙	✓ fx	社員番号										^
- A - A	В	с	D	E	F	G	н		I		J	К	-
1 2 3 4	リスト				1.2	°``							
5 社 #	185	名前	· 防尿 ~	(注職) ~	入社年月日 ~ 	生年月日一	郵便番号	~	住所	~	電話番号 ~		
7	7557		000	7.754	7007	7004		1000			7776		
9												_	
10													
12													
14													
16													
18													
20													
21 22													
23													
25													
27													
28													
30 31													
32	0.07 5 1												-
	007_list	(+)	_	_			1					-	
準備元了 語												-+ :	75%

図:印刷領域の設定



図:印刷領域の拡張



(完成版の資源ファイルは、"帳票資源フォルダ¥sample¥15_Excel帳票"に保存されています。)

■テーブル変数における関数の設定方法

Excel テンプレートのテーブル変数に関数を設定することによって、出力ファイルのテーブル でも関数を使用することができます。

Excel テンプレートに関数のオートコレクトを有効にした状態で関数を設定する、または同じ 行のセルを参照する関数を設定し Expage ランタイムを実行した場合、テーブル変数の伸長に よって追加された行には、追加行数に応じて参照するセルが更新された関数が設定されます。

X∎	🗄 🕤 d	•	Ŧ		Book1	- Microsoft Excel
771	ルホーム	挿入 ペー	ジ レイアウト	数式 データ	校閲	表示 開発 ア
上 りた	titi ≪ B	I <u>U</u> - 🖽	• 11 • • <u>></u> • A •	A [*] A [*] ≡ ≡	= » = = *= *=	唐· 唐· 王 王 王 · · · · · · · · · · · · · ·
クリッフ	がード い	フォ	シト	G.	配置	い 数値
DA	TE 🔻	× 🗸	$f_x = B3*$	C3		
	Α	В	С	D	E F	G
1						
2		単価 🔹	,個数 🗾 💌	合計金額 💌	D列に設	定している関数
3		100	5	=B3*C3	=B3*C3	
4		150	10	1500	=B4*C4	
5		200	10	2000	=B5*C5	
6		300	5	1500	=B6*C6	; (白 由n/二
7		250	10	2500	=B7*C7	這加打
0						

図:オートコレクト有効時の出力結果

図:同一行セル参照時の出力結果

XI .	5 - d		Ŧ			Bool	k1 - Micr	osoft Excel		
ファイル	ホーム	挿入 ペ	ージ レイアウト	数式	データ	校閲	表示	開発	アドイン	ACROE
1000 日本の1000 日本の1000 日本の1000 日本の1000 日本の1000 日本の1000 日本の1000 日本の1000 日本の1000日本の1000日本の1000日本の1000日本の1000日本の1000日本の1000日本の1000日本の1000日本の1000日本の1000日本の1000日本の1000日本の1000日本の1000日本の1000日本の1000日本の1000日本の1000日本の1000日本の1000日本の1000日本の1000日本の1000日本の1000日本の1000日本の1000日本の1000日本の1000日本の1000日本の1000日本の1000日本の1000日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の100日本の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年来の1001年年本の1001年年本の1001年年本の1001年末。 1001111111111111111111111111111111111	M S	Pゴシック I <u>U</u> - 田	• 11 • • <u>&</u> • A •	A ^ˆ A ^ĭ ≝ ▪	= =			標準 響 - % €.0 .00 *	~ 6 9	閏条件付き ☞ テーブルと ☞ セルのスら
クリップボード	Es.	7	オント	G.		配置		5 数値	5	7
DATE	-	XV	$f_x = [@]$	单価] *[∅	個数]					
	А	В	С	0)	E	F	G		Н
1										
2		単価 🔹	個数	승하송	≧額▼	D列に	設定して	こいる関数		
3		100) 5]*[@個	数]	=[@単	価]*[@1	固数]		
4		150	10)	1500	=[@単	価]*[@1	固数]		
5		200) 10)	2000	=[@単	価]*[@1	固数]		
6		300) 5		1500	=[@単	価]*[@1	固数]		白田が二
7		250) 10)	2500	=[@単	価]*[@1	固数]		迫加丁
8										

関数のオートコレクト無効、または行ごとに異なる関数を設定しExpage ランタイムを実行した場合、テーブル変数の伸長によって追加された行には、1 行目の関数で参照しているセルと同じセルを参照する関数が設定されます。

図:オートコレクト無効時の出力結果

X∎	🖯 🅤 d	• •	Ŧ							
ファイ	ル ホーム	挿入 ペー	ジ レイアウト	数式	データ	校閲	表示	開発	アドイン	> ACRO
脂の	M S III → B	F I <u>U</u> ▼ 田	• 11 • • 👌 • 🗛 •	A a ă	= =	= %· =		標準 ♀ × % €.0 .00 .00 →.0	• 9	記録条件付き 夢テーブルと 夢セルのスら
クリッフ	ボード ゅ	フォ	ント	G		配置	5	数値	- Fai	ス
H1 3	T	\times \checkmark	f _x							
	A	В	С	D	E	E F		G		Н
1 2		単価 ▼	個数 ▼	合計金	額▼	D列に誘	設定してい	いる関数		
3		100	5		500	=B3*C3				
4		150	10		2000	=B3*C3	+D3			
5		200	10		4500	=B3*C3	+D3+D	4		
6		300	5		500	=B3*C3	}			迫力がテ
7		250	10		500	=B3*C3				2/01
8										

追加行数に応じて数式内で参照するセルが変化する関数を使用する場合は、関数のオートコレクトを有効にした状態で関数を設定、または同じ行のセルを参照する関数を設定してください。

<<Tips>>

関数のオートコレクトを有効にするには、

[Excel のメニュー]-[ファイル]-[オプション]-[文章校正]-[オートコレクトのオプション]-[入力オートフォーマット]-[作業中に自動で行う処理]-[テーブル変数に数式をコ ピーして集計列を作成]にチェックを入れてください。

<u>図:Excel オートコレクト設定画面(Excel2013 の例)</u>

オートコレクト	?	×
オートコレクト 入力オートフォーマット 操作 数式オートコレクト		
入力中に自動で変更する項目 □ インターネットとネットワークのアドレスをハイパーリンクに変更する 入力中に自動で行う処理 □ テーブルに新しい行と列を含める 作業中に自動で行う処理 □ テーブルに数式をコピーして集計列を作成		
ОК	キャンセ	ZJU

■テーブル変数における関数の制限

- テーブル変数における関数の使用には、以下の制限があります。
 - ・テーブル変数が入力データ量に応じて伸長した場合、追加された行にはテーブル変数の1
 行目の関数が設定されます。テーブル変数の1行目に関数が設定されていない場合、追加された行に関数は設定されません。



図:テーブル伸長時、1行目の関数を設定

・テーブル変数の関数が設定された列にデータマップエディタによって入力データをマッピングした場合、出力ファイルのテーブルには入力データではなく関数が設定されます。入力データを出力したい場合は、Excelテンプレートの該当列から関数を削除してください。

2-6. Excel テンプレートの制限

Excelで設計する帳票テンプレートには、以下の制限があります。

- ・1シート内に定義できる変数の数:999 個まで
- ・変数名の文字数:127 文字まで
- ・同名変数:同一シート内に同名変数を定義することはできません
- ・1シート内に定義できるテーブル変数の数:1個

・計算の元データなど、数値として値をマッピングしたい場合は、あらかじめセルの書式設 定で数値として設定してください

3. 帳票種別

3-1. 改ページ

3-1-1. 概要

帳票を出力するとき、1 枚のレイアウトから複数のページを出力する改ページ機能が あります。

改ページ機能を利用することで、データファイルの内容に応じて複数ページの帳票を 出力することができます。

Expage の場合、入力データによって発生した改ページ処理では、新たなシートが 追加されます。

|--|

		O01_sheet_p2	xlsx - Microsoft Excel		? 📧 — 🗆
ファイル ホーム 挿入 ページ	レイアウト 数式	データ 校開	表示開発アドイン	ACROBAT ≠-	4
	-9A^- - <u>A</u> - ⊦	A 王王王臣 · 任任 》·	 標準 ▼ ● ※ % * ● ※ % * ● ※ % ● でいの 5 6 6 6 7 7 7 8 7 7 8 8 9 7 9 <	甘き書式 - 翻 胡 い に し て 書 式 設 定 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	取 · 文 · 2▼· 国际 · 団 · 絶 · 式 · 2↓ · 編集
41 · · · · × ·	fx				
A B C D E F G H I J K L M	N O P Q R S T	U V W X Y Z AAA	B AC AD AE AF AG AH AI AJ AK AL	AM AN AO AP AQ AR AS AT AU	AV AWAX AY AZ BA BB BC BD BE BF
	- 61/74	€ T191-0055	机油杂草 中交机		社内価値
	住田	立市富士見町3-5-46	and the second second	入社年月日 1995/04/01	<u>勤税年月</u> 3年1ヵ月
* C [Upb] 78-1	ff I:	スカルゴハイッ201号室		現新賞 社員	
生年月日 1972/03/10 をかく 25 時間 会 約2回	* * * *	号 〒120-7700 水市東京町内内-61-1024	都邊府県 静岡県	兼務 約時 主任	
1 223音号 0425-65-3378	· · ·	1017 H 9080 H 1018 5-10 1 - 1024		身分 正社員	入社区分 中進入社
2 類例 学校名	学相	学科 脖子	年月 内容		社内歴
3 7年4月~1990年 読出高校		참면서 本常		発令年月日 区分 役職	所属 儀寺
	ም ጃምቹ	AT-11 TA			
6					
7					
5 7 3 <i>期</i> 間 会社名	雇用新盟	11	0	6	
》	雇用新設	11.12			
5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	儲得問題	11/2			
5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	鐵祥用重	R/A			
6 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	雇用新聞				
6 7 8 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	雇用补助	1014			
6 /	雇用部39				
MM ctt6 MM ctt6 MM ctt6 MM ctt6 MM ctt6	雇用計28				
6 / / / / / / / / / / / / / / / / / / /	應 問 計				
я мм есс я мм есс я мм есс я мм есс я мя есс	/雇用科SS /运用用 生年月日 年齢		86 87		
8 MM \$215 9 - - 1 9 - 2 4 - 3 4 - 4 - - 5 3 M& 6 - - 8 - - 8 - -	/亚州科28 ////////////////////////////////////		25 14	-9v2708	
	庫用料算 庫用料算 連邦系 生年月日	R.植 用 用 版 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和	2		
m st6	及何科型 及何科型 建作用 生年月日 年新		45 37	₹ 0	
	度相於39 (注意用) (注意用) (注意用) (注意用) (注意用) (注意用) (注意) (注)((注意) (注)) (注)((注)((注))) ((注)((注))) ((注))((注)((注))) ((注)((注)))((注)((注)))((注)((注))((注))((注)((注))((注))((注)((注))((注))((注)((注))((注))((注))((注)((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))((注))(())()()()(RE REX-1	86 B7		
	2年月日 早新 2年月日 早新	<u>и</u> д <u>и</u> д <u>и</u> д <u>и</u> д <u>и</u> д	26 89		
#MM att6 #	取用料型 支弁月日 年齢 2年月日 年齢 201_sheet(2) 201		26 87	9-972768	

	5 · (2° - ∓				001	_sheet_p2	xlsx - Mi	rosoft E	Excel				? 🖻	-
(JL	木一ム	挿入	ページレ	イアウト	数式	データ	校開	表示	開発	アドイン	ACR	OBAT	チーム		
ب لک	м	5 Pゴシッ	n	- 9	AA	, = =	= 🛱	標準	×	120余件付	き書式 -		鄙挿入。	Σ • ^A Z ¹	r -
6	-					= =	= 🗄	- 🗳 -	% *	🕎 テーブル	として書式	設定。	診測除 -	👽 - M	h =
3D 💉	В	ΙU	• 🖽 • •	🔿 - A	- <u>é</u> -	(∈ *	» /~	50 J	ι I	1日 セルのス	マタイル *		副書式・	۰.	
ポード	5		フォント			5 1	28	rs 394	ā ra	-	スタイル		1711	編年	
		-					JUE				/// ///		0.00		
	Ŧ		√ J.	<i>x</i>											
BC	DEF	нтэ	K L M N O	PQR	TUV	W X Y :	AA AB AC A	AE AF AG A	AI AJ AK	AL AM AN AD	IP AQ AR AS	AT AU AV	AW AX AY AZ BA	88 BC 80 88 8/	P BG BH BI
•															
건	R87	000000	51												
	And the dia	-				₹191,0085	8.3					26	5 19 -10		
B.	AE 75	+ 80		項 理	国立の富士	94-0-CIL	100	1		人批单用	8 1995/04	L/01	教徒年月	3年1ヵ月	
•	版示	公助		质	エスカルゴ	1イ (7201号室				現所調	社員				
27	·月日 13	.72/03/10		*	5827	∓120+7700	お道	¥果 14回9		兼務	+17				
1223	12877 04	25-85-3378		× 30 -		808) Hills (742)	-1024			2000 8-57	표 전 전 환		入社協分	中建入社	
				_									1.000-11		
	洲門		学校名	# \$\$	48	梯7	17	1	内容			2	机压		
	7年4月~15	3045	禄山寨技		普通茶	卒業		_		免余年	月日 協分	役業	所属	**	
ΠP	0#4/I ~ 15	N42 8	和主義大学	法律部	法学务	42		_			_			_	
歷		_			-	-		_			_			-	
			-				略		-						
	瀬間		意社名	展用影響		88-8L				1					
- 11-		_			-	-		_			_				
श				-	-	-					_				
				-	-	-					-				
			-				12								
			-				a.								
-															
2	易後輩号		都道府具												
Œ											-				
R	24.107	F 4			-		84.444		44		9093000				
- 1 P	18.01			гле	+107 PUB	,	1012-1-0/0	_	-						
*	-														
100			-						-						
m										0					
										他					
推							_								
推成					1										
換成															
推成			_												

図: 改ページ処理によるシートの追加(2ページ目)

3-1-2. 改ページの設定方法

入力データソースが CSV 型もしくは TXT 型の帳票の改ページを実現する方法は 以下の通りです。

- ・改ページコードによる改ページ
- ・改ページ文字による改ページ
- ・行数による改ページ

上記の設定方法の詳細は、「3.5: 改ページとフォームの切り替え」の「改ページ」をご覧ください。

<< 注意 >>

フォームファイルタイプの資源ファイルの改ページとは異なり、テーブルオブジェクトを 使用している可変明細帳票においても、上記の方法で改ページを設定します。

入力データソースが XML 型を使用したときの改ページの設定方法は上記と異なり ます。XML 型の帳票の改ページ設定については「5.XML での改ページ設定について」を 参照して下さい。 入力データソースが DB 型の場合、改ページの設定はできません。

テーブルオブジェクトの「先頭行を見出しに使用」を設定している場合、改ページが発生する 度に先頭データが見出しデータとして出力されます。

<u>図:入力データ例</u>

	81,1-7, 899,1-7, 8	
エロワー・エ		
	ニタエック チニータエック チ	
$I = X I = I \cdot I$	- × 1-7.7 - × 1-0.7	$- \times (-4,) - \times (-3)$
· · · · · · ·		
T - VI-I T	ーツーノ エーツーム エ	-~
/ / 1 1 / /		ハーヨ, ノーハー V
	-91-7 +-91-7 +	
ノーズトロノ		214.7 21J
二. 万11二.		
T = X - 1 + 1 + T = 1	- X I-7. T - X I-3. T	$-1\times 1-4$, $-1\times 1-5$
1. <u>1. 19</u> 1.	- Y''' EN Y'' Y'' Y''	201 10 Z 201 V
	ーツリーノ エーシリーく エ	-~
/ / 19/	- ^ I Z, / - ^ I V, /	
テーターー ティ	-91-791-7 -	
ノーシーロノ	シーム・ノー シーワ・ノ	2 1 4 J 2 I J
<u></u>	- 1 1 T'LL 1 1 1 1'LL	
二	- ね1-9 ニー ね1-9 ニ	
T = X + 1 + 1 + T	= X -/. T = X -0. T	$-1 \times 1 - 4$, $T = 1 \times 1 - 1$
· · · · · · · · · · · · ·		
<u> </u>		
T - Y - I - T	ニツローム エーツロム エ	$- \sqrt{1-4}$ $- \sqrt{1-5}$
2 2 1 1 9 2		2 1 1, 2 1 0
í Bulúi a'ií B	ນມົມ ດັ່ງ ອີນມົມ ດັ່ງ 1	∃ເພົ່ເໍ່∧່′, ⊟ເພົ່ເ່∧ັ⊏
▲目:Ú:0-1 E	1. 〔 2 〔 2 〔 2 〔 2 〔 2 〔 2 〔 2 〔 2 〕 2 〔 1	∃.£1.2-1 目.£1.2-5
▲見出し2-1, 見	見出し2-2,見出し2-3,!	見出し2-4,見出し2-5
・見出し2-1,見	!´ĹĹĹŹŢŹĹĮ見ĹĹĹŹŢŚĹ!	見近し2-4,見近し2-5
▲見出し2-1, 見 データ2-1 デ	1.出し2-2,見出し2-3,1 -タ2-2 データ2-3 デ	見出し2-4,見出し2-5 ータ2-4 データ2-5
▲見出し2-1, 県 データ2-1, デ	1出し2-2,見出し2-3,! ータ2-2,データ2-3,デ	見出し2-4,見出し2-5 ータ2-4,データ2-5
▲見出し2-1, 見 データ2-1, デ	!出し2-2,見出し2-3,! - タ2-2,データ2-3,デ	見出し2-4,見出し2-5 ータ2-4,データ2-5
▲見出し2-1, 見 データ2-1, デ データ2-1, デ データ2-1, デ	出し2-2,見出し2-3,! ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2 データ2-3,デ	見出し2-4,見出し2-5 ータ2-4,データ2-5 ータ2-4 データ2-5
▲見出し2-1, 馬 データ2-1, デ・ データ2-1, デ・	見出し2-2,見出し2-3,1 ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ	見出し2-4,見出し2-5 ータ2-4,データ2-5 ータ2-4,データ2-5
▲見出し2-1,馬 データ2-1,デ データ2-1,デ	見出し2-2,見出し2-3,! ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ	見出し2-4,見出し2-5 ータ2-4,データ2-5 ータ2-4,データ2-5
▲見出し2-1,見 データ2-1,デ データ2-1,デ データ2-1,デ	出し2-2,見出し2-3, ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ	見出し2-4,見出し2-5 ータ2-4,データ2-5 ータ2-4,データ2-5 ータ2-4,データ2-5
▲見出し2-1, 見 データ2-1, デ データ2-1, デ データ2-1, デ データ2-1, デ	2出し2-2,見出し2-3, ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ	見出し2-4,見出し2-5 ータ2-4,データ2-5 ータ2-4,データ2-5 ータ2-4,データ2-5 ータ2-4,データ2-5
▲見出し2-1, 見 データ2-1, デ データ2-1, デ データ2-1, デ	見出し2-2, 見出し2-3, ! ータ2-2, データ2-3, デ ータ2-2, データ2-3, デ ータ2-2, データ2-3, デ	見出し2-4,見出し2-5 ータ2-4,データ2-5 ータ2-4,データ2-5 ータ2-4,データ2-5 ータ2-4,データ2-5
▲見出し2-1, 見 データ2-1, デ データ2-1, デ データ2-1, デ	9出し2-2, 見出し2-3, J ータ2-2, データ2-3, デ ータ2-2, データ2-3, デ ータ2-2, データ2-3, デ	見出し2-4, 見出し2-5 ータ2-4, データ2-5 ータ2-4, データ2-5 ータ2-4, データ2-5
▲見出し2-1,見 データ2-1,デ データ2-1,デ データ2-1,デ データ2-1,デ	2出し2-2,見出し2-3, ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ	見出し2-4, 見出し2-5 ータ2-4, データ2-5 ータ2-4, データ2-5 ータ2-4, データ2-5 ータ2-4, データ2-5 ータ2-4, データ2-5
▲見出し2-1, 馬 データ2-1,デ データ2-1,デ データ2-1,デ データ2-1,デ	出し2-2,見出し2-3, ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ	見出し2-4, 見出し2-5 ータ2-4, データ2-5 ータ2-4, データ2-5 ータ2-4, データ2-5 ータ2-4, データ2-5 ータ2-4, データ2-5
▲見出し2-1,5 データ2-1,デ データ2-1,デ データ2-1,デ データ2-1,デ	出し2-2,見出し2-3, ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ	見出し2-4, 見出し2-5 ータ2-4, データ2-5 ータ2-4, データ2-5 ータ2-4, データ2-5 ータ2-4, データ2-5 ータ2-4, データ2-5
▲見出し2-1, 県 データ2-1,デ データ2-1,デ データ2-1,デ データ2-1,デ データ2-1,デ	出し2-2,見出し2-3, ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ	見出し2-4, 見出し2-5 ータ2-4, データ2-5 ータ2-4, データ2-5 ータ2-4, データ2-5 ータ2-4, データ2-5 ータ2-4, データ2-5
▲見出し2-1, 見 データ2-1,デ データ2-1,デ データ2-1,デ データ2-1,デ データ2-1,デ	出しこ2,見出し2-3, ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ	見出し2-4,見出し2-5 ータ2-4,データ2-5 ータ2-4,データ2-5 ータ2-4,データ2-5 ータ2-4,データ2-5 ータ2-4,データ2-5 ータ2-4,データ2-5
◆見出し2-1, 見 データ2-1, デ データ2-1, デ データ2-1, デ データ2-1, デ データ2-1, デ デ データ2-1, デ	出し2-2,見山し2-3, ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ	見出し2-4, 見出し2-5 ータ2-4, データ2-5 ータ2-4, データ2-5 ータ2-4, データ2-5 ータ2-4, データ2-5 ータ2-4, データ2-5 ータ2-4, データ2-5
、見出し2-1, 見 データ2-1, デ データ2-1, デ データ2-1, デ データ2-1, デ データ2-1, デ データ2-1, デ データ2-1, デ	出し2-2, 見出し2-3, ータ2-2, データ2-3, デ ータ2-2, データ2-3, デ ータ2-2, データ2-3, デ ータ2-2, データ2-3, デ ータ2-2, データ2-3, デ ータ2-2, データ2-3, デ	見出し2-4, 見出し2-5 ータ2-4, データ2-5 ータ2-4, データ2-5 ータ2-4, データ2-5 ータ2-4, データ2-5 ータ2-4, データ2-5 ータ2-4, データ2-5
、見出し2-1,見 データ2-1,デ データ2-1,デ データ2-1,デ データ2-1,デ データ2-1,デ データ2-1,デ	出し之之,見出し之ぶ, ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ	見出し2-4, 見出し2-5 ータ2-4,データ2-5 ータ2-4,データ2-5 ータ2-4,データ2-5 ータ2-4,データ2-5 ータ2-4,データ2-5 ータ2-4,データ2-5
▲デデデータ2-1,デ データ2-1,デ デーータ2-1,デ デーータ2-1,デ デ データ2-1,デ デ デ デ ータ2-1,デ	出し之之,見出し之3, ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ	見出し2-4, 見出し2-5 ータ2-4,データ2-5 ータ2-4,データ2-5 ータ2-4,データ2-5 ータ2-4,データ2-5 ータ2-4,データ2-5 ータ2-4,データ2-5 ータ2-4,データ2-5
 ・ ・ ・	出し2-2,見出し2-3, ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ	見出し2-4, 見出し2-5 ータ2-4, データ2-5 ータ2-4, データ2-5 ータ2-4, データ2-5 ータ2-4, データ2-5 ータ2-4, データ2-5 ータ2-4, データ2-5 ータ2-4, データ2-5
★デデデデータ2-1,デ デデータ22-1,デ デデーータ22-1,デ デデータ22-1,デ デ データ22-1,デ デ デ デ デ デ デ デ デ デ デ デ デ デ デ デ デ デ デ	出し2-2,見出し2-3, ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ	見出し2-4, 見出し2-5 ータ2-4, データ2-5 ータ2-4, データ2-5 ータ2-4, データ2-5 ータ2-4, データ2-5 ータ2-4, データ2-5 ータ2-4, データ2-5 ータ2-4, データ2-5
★デデデデデデデデデデデデデデデデデデデデデデデデデデデデデデデデデデデデ	出し之2,見出し2-3, ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ	見出し2-4, 見出し2-5 ータ2-4,データ2-5 ータ2-4,データ2-5 ータ2-4,データ2-5 ータ2-4,データ2-5 ータ2-4,データ2-5 ータ2-4,データ2-5 ータ2-4,データ2-5 ータ2-4,データ2-5
★デデデデデデデデデデデデデデデデデデデデデデデデデデデデデデデデデデデデ	出し之2,見出し2-3, ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3, ータ2-2,データ2-3,	見出し2-4, 見出し2-5 ータ2-4,データ2-5 ータ2-4,データ2-5 ータ2-4,データ2-5 ータ2-4,データ2-5 ータ2-4,データ2-5 ータ2-4,データ2-5 ータ2-4,データ2-5 ータ2-4,データ2-5
 ・ ・ ・	出し2-2,見出し2-3, ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ ータ2-2,データ2-3,デ	見出し2-4, 見出し2-5 ータ2-4, データ2-5 ータ2-4, データ2-5 ータ2-4, データ2-5 ータ2-4, データ2-5 ータ2-4, データ2-5 ータ2-4, データ2-5 ータ2-4, データ2-5 ータ2-4, データ2-5

<u>図:出力結果(1ページ目)</u>

見出し1-1	▼ 見出し1-2	▼ 見出し1-3	▼ 見出し1-4	▼ 見出し1-5	-
データ1-1	データ1-2	データ1-3	データ1-4	データ1-5	
データ1-1	データ1-2	データ1-3	データ1-4	データ1-5	
データ1-1	データ1-2	データ1-3	データ1-4	データ1-5	
データ1-1	データ1-2	データ1-3	データ1-4	データ1-5	
データ1-1	データ1-2	データ1-3	データ1-4	データ1-5	
データ1-1	データ1-2	データ1-3	データ1-4	データ1-5	
データ1-1	データ1-2	データ1-3	データ1-4	データ1-5	
データ1-1	データ1-2	データ1-3	データ1-4	データ1-5	

図:出力結果(2ページ目)

見出し2-1	▼ 見出し2-2	▼ 見出し2-3	▼ 見出し2-4	▼ 見出し2-5	-
データ2-1	データ2-2	データ2-3	データ2-4	データ2-5	
データ2-1	データ2-2	データ2-3	データ2-4	データ2-5	
データ2-1	データ2-2	データ2-3	データ2-4	データ2-5	
データ2-1	データ2-2	データ2-3	データ2-4	データ2-5	
データ2-1	データ2-2	データ2-3	データ2-4	データ2-5	
データ2-1	データ2-2	データ2-3	データ2-4	データ2-5	
データ2-1	データ2-2	データ2-3	データ2-4	データ2-5	

3-2. マルチフォーム

Expage 用の資源ファイルにおいても、フォームファイルタイプの資源ファイルと同様にマル チフォームを設定することができます。

マルチフォームの詳細は、「3.5: 改ページとフォームの切り替え」の「マルチフォーム」をご 覧ください。

なお、Expageの場合、マルチフォームとして設定できるシートは同一Excelファイル内に定義されたものに限ります。

以下に、マルチフォーム(シングルデータ)による Expage 用資源ファイルの作成手順を説明 します。

(完成版の資源ファイルは、"帳票資源フォルダ¥sample¥15_Excel帳票"に保存されています。)

Excel 出力設定

① Excel テンプレートの確認

マルチフォームとして利用する2つのシートを定義した、Excelファイル ″ 帳票資源フォルダ ¥tut¥expage¥form¥008_list_fix.xlsx"をExcel テンプレートとして使用します。

図:1つ目のフォームに利用するシート「008_list_fix_表紙」



図:2つ目のフォームに利用するシート「008_list_fix_社員リスト」

XB .	5 • ?•	÷			O08_list_fix	.xlsx - Microsoft	Excel			? 📧	- □
ファイル	ホーム 挿	入 ページレイアウ	ト 数式	データ 校開	11 表示 開	発 アドイン	ACROBAT	₹−Ŀ			-
影り付け	K MSP⊐ ™ B I	©≫⊅ • ⊔ • ⊞ • <u>⊘</u> •	11 · A A A		»· ₽ .	≣≇ ∳-% * ‰	▼	ーブルとして セルの 気設定 × スタイル ×	計挿入 ▼ ● 削除 ▼ 前書式 ▼	 	● 教と R *
クリップボ・	-F G	フォント	5	記録	5	数値	5	スタイル	セル	編集	
A1	•	$\times \checkmark f_x$									
A 1	в	с	D	E	F	G	н	I		J	к
2 3	社員リスト									OFVページ番号	
4 5	社員番号	名前	所屬	後職	入社年月日	生年月日	郵便番号	住所		委託番号	
6	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX		XXX	
7	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX		XXX	
8	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX		XXX	_
9	XXX	XXX	XXX XXX	XXX XXX	XXX XXX	XXX XXX	***	XXX XXX		XX	
10	XXX	XXX	XXX	XXX	200	XXX	XXX	XXX		xxx	
12	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX		XXX	
13	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX		XXX	
14	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX		XXX	
15	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX		XXX	_
16	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX		XXX	_
17	XXX	XXX	XXX XXX	XXX -	××× C	XXX XXX		XXX XXX		XX	
18	XXX	XXX	XXX	XXX -	XXX	XXX	XXX.	XXX		xxx	
20	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX		XXX	
21	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX		XXX	
22	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX		XXX	
23	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX		XXX	
24	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX		XXX	_
25	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX XXX	×××	XXX		XXX	
20	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX		XXX	
28	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX		XXX	
29	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX		XXX	
30	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX		XXX	
31	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX		XXX	
32	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX		XXX	
33	1000	XXX	XXX	XXX	XXX XXX	×××	200	XXX		XXX	
35	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX		XXX	
36	XXX	xxx	xxx	xxx	XXX	XXX	XXX	XXX		XXX	
37	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX		XXX	
38	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX		XXX	
39											
40		-		-					_		
-	> 008	_list_fix_表紙	008_list_fix	社員リスト	+		: •				
準備完了	7 🔠								a	·	+ 759

②資源ファイルの新規作成

シングルフォームの帳票と同様に、シート「008_list_fix_表紙」をテンプレートに指定して 資源ファイルを作成します。

③1つ目のユニットのマッピング

データファイル 008_list_fix_cover.csv を使用して変数をマッピングします。

図:シート「008_list_fix_表紙」のマッピング

媗 Data	mapīī 🕯	9 - CSV - [O08_list_fix	.dmp]						
77 1⊮(<u>F</u>)	編集(<u>E</u>)	表示(⊻)	オブ ション(<u>C</u>) ウインドウ	(<u>W)</u> ∿⊮7 [*]	(<u>H</u>)				
🗎 🖻	8	🖨 🖪	🖾 📩	× 🖌	💷 📅 🤉	~	本体	- 📰 Σ	🗟 🖪	?
変数名		種別	属性		行	項目番号	行数	項目数	ヘッダ出力	範囲
所属名		7キスト			2	1 😫	1 📫	1 📫		
変数名		008	list_fix_ azət	5.9						
B 所属名	3	ap 1	27/14	00						
₿ 人数										

④ジョブユニットの追加

マネージャの[ジョブユニット作成]ボタンをクリックします。 [ジョブユニットの作成]ダイアログが起動しますので、[マルチフォーム]を選択し、シー ト「008_list_fix_社員リスト」を選択します。

図:ジョブユニットの作成ダイアログ

ジョブュニットの作成 ×
● ₹ ルヂフォーム
ジョフ・ユニット(Excelのシートとテータマッフファイル)を追加 し、マルチフォームを作成します。
Excel771/1: 008_list_fixxlsx
シート名: 008_list_fix_社員リスト →
データマップファイル名: 008_list_fix_02
○マルチテ ^s -☆y-ス ジョブュニーットこテ ^s -☆マっつァイルを追加し、複合表・ マルチテ ^s -ダノースを作成します。 ID: 002 ~ テ ^s -☆マッフウァイル名:
ОК 1 +у/2/

⑤2つ目のユニットのマッピング

データファイル 008_list_fix_member.csv を使用して変数をマッピングします。

<u>図:シート「008_list_fix_社員リスト」のマッピング</u>

DatamapI7	49 - CSV - [O08_lis	st_fix_02.dmp]							- C	ı ×	
77fM(E) 編集(E)) 表示(V) オブシ	ョン(O) ウインド ウ(W	∿⊮7 (<u>H</u>)								
🖹 🖬 🖬 🖆	i 🖨 🖪 🖾	🕹 🗙 🖌 🔲	9	~ 本体	- III Σ III	1					
変数名	種別	衛性 行	項目者	持 行数	項目数 ヘッシ	出力範囲 集	+ 重複表示				
ページ番号		2	‡ 1	\$1	‡ 1 ‡		表示	~			
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	008 list f	'ix									-
2,014											
B ページ番号	A1046001	「「「「「「「」」 「「」」 「「」」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」	第130話	代表現論的	19/1/4/1	1951/10/2	115-0027	東京都江東区上03-3725-1140		_	
■ 社員リスト	A1046002	八池 信学	第 1 30 51	市19月21年12	1971/4/1	1951/0/17	192-00/9	東京都田田公園05-3300-0838		_	
_	A1046003	洲卷 雅義	第132社	105座行	1971/8/1	1952/11/1	154-0075	南京都帶島区100-3608-3189			
	A1046011	康渡 篤	第1次元	取締役	1971/12/10	1952/2/23	145-0067	東京都續馬区岩03-3903-0663			
	A1047002	山田 竜童	第1次元	部長	1972/4/1	1952/8/3	157-0018	東京都北区書羽03-3430-1506			
	A1047004	山口正弘	第1次元	部長	1972/4/1	1952/12/31	114-0092	東京都板橋区成03-3444-6656			
	A1047006	山形 俊二	第1次法	部長	1972/7/22	1953/6/20	154-0060	東京都渋谷区竹03-3844-4588			
	A1048001	三輪努	第1次站		1973/4/1	1953/12/24	146-0025	東京都港区黄金03-3257-7232		_	-
	A1048005	二不 勝	第13/75	部長	1973/4/1	1953/8/10	102-0000	東京都新福区方03-3218-8482		_	
	A1048006	二七 央雄 総	第132日	部長	1972/6/1	1954/9/5	115-0040	東京都中代田区08-3401-1633			
	A1048008	松井 菊江	第1次社	副館馬	1973/11/20	1954/10/12	130-0077	★小都台東区1803 3474 6056			
	A1049002	斎藤 伊代	第1333	3,3319	1974/4/1	1954/10/25	150-0018	東京都募新区4003-3701-0304		_	
	A1049003	佐藤 登	第1次元	副部長	1974/4/1	1954/8/23	133-0086	東京都大田区浦03-3947-0730			
	A1050004	佐々木 真理	奈第1 汎礼	夏郎長	1975/4/1	1955/12/11	168-0042	東京都墨田区吾03-3579-8332			
	A1051003	根岸 利明	第1汎法	夏節長	1983/5/3	1961/11/2	171-0081	東京都杉並区阿03-3046-1947			
	A1051011	今西 光晴	第1次法	予定に	1982/5/20	1961/5/2	186-0051	東京都中對区親03-3771-0063			
	A1051012	「夏茶 刀」	第19876	副部長	1985/5/2	1962/8/7	128-0025	東京都定立区町03-3864-4128		_	
	A1052008	南原 出夫 宮孫 まけど	第19876	課長	1987/5/2	1962/12/1	136-0068	東京都元川区町03-3468-1344		_	
	A1052012	超木 羊舗	第132社	IEE.	1985/5/26	1962/7/12	199-0068	東京都品川区由82-3170-9988			
	A1052015	高橋 健介	第1次法	課長	1989/5/7	1962/12/31	148-0054	東京都日黒区月03-3526-9541			
	A1052017	荒牧 久美	子第1次元	課長	1990/5/27	1963/4/30	122-0031	東京都武蘭野市03-3846-4298			
	A1052019	江崎 辰則	第1汎法	課長	1990/5/31	1963/11/4	134-0078	東京都三鷹市中03-3499-8012			
	A1053001	五十嵐 克也	第1汎社	課長	1990/5/2	1963/8/1	169-0091	東京都多摩市1-03-3887-7129			
	A1053002	小池 洋士	第1次社	課長	1990/5/18	1964/3/10	142-0047	東京都出對市資03-3554-0062			
	A1053004		第1次店	米技	1990/5/12	1964/2/5	162-0021	東京都出土市/-03-3518-6414		_	
	A1053007	来出 学日子	· 第19876	課長	1991/5/16	1964/11/12	121-0080	東京都古代田/-08-33/4-1830 東京都川工ス末00-0050-0000			
	A1053003	橋木 帝一郎	第 1 32 3	125	1991/5/14	1964/6/3	137-0083	東京和原生丁1103-3353-0306 東京和原生市南03-3565-7974			v
<	> <									>	
レディ	,							現在位置 < 行:22 項目番号:11 >	変数総数:2	NUM	

⑥実行確認

データファイル 008_list_fix.csv を選択して、ランタイム実行ダイアログを起動します。[実行ランタイム]の[Expage]を選択して、[プレビュー]ボタンをクリックすると、入力データ3ページ分(3つのシート)を含んだ Excel ファイルが出力されます。

図:出力結果(1シート目)



	X MCD	dia anti-	11 - 4 - 4	= = 3	o. 📼	(2 :4		1111 1111 1111 1111 1111 1111	Σ·Α_	4
	B - B /	 	A Z Z Z			₩	「戸 2_00 条件付き	テーブルとして セルの 一部 削除 -	■ Z ¹ ■ 並べ替えと 検邦	観察と
	* .		📥 . 🕱 .			= 70 - 10	/ 40 書式 -	書式設定 * スタイル * 🗐 書式 *	< * フィルター * 選抜	R -
	-F 5	フォント	5	自己證	9 G	数値	G.	スタイル セル	編集	
	* :	$\times \checkmark f_x$								
	в	с	D	E	F	G	н	I	ť	к
_										
	社員リスト								- 1ページ -	
	计员希号	名前	所属	冷跳	入計年月日	生年月日	報復希号	住所	银送番号	
	A1046001	候票 一郎	第1ッステム	代表取締役	1971/4/1	1951/10/2	115-0027	東京都江東区上砂2-3-48	03-3725-1140	
	A1046002	大池 信幸	第19274	常務取締役	1974/4/1	1951/3/30	159-0021	東京都江戸川区松木5-12-77	03-3300-0899	
	A1046005	小山 徹也	第19274	専務取締役	1971/4/1	1951/8/17	193-0049	東京都世田谷区桜下水5-28-12	03-3028-5684	
	A1046009	洲善 雅琬	第19274	取締役	1971/8/1	1952/11/1	154-0075	東京都臺島区短崎8-6-94	03-3608-3189	
	A1046011	▲波 就	第1システム	取締役	1971/12/10	1952/2/23	145-0067	東京都建馬区岩神井台9-12-25	03-3903-0663	
	A1047002	山田電堂	第1929ム	部 長	1972/4/1	1952/8/3	157-0018	東京都北区春羽台1-30-1	03-3430-1506	
	A1047004	山口正弘	第1927ム	部長 # E	1972/4/1	1952/12/31	114-0092	東京都板楠区成潮2-13-10	03-3444-6656	
	A1047006	山形役二	3619X74	都長	1972/7/22	1953/6/20	154-0060	東京都波浴区行城5-25-61	03-3844-4588	
	A1048001	二和 29	38192757	2012 2012	1973/4/1	1953/12/24	146-0025	東京都道区東亜百3-17-38 東京都新安区五十町0-08-46	03-3257-7232	
	A1048005	二小 18	36127324	1972 1972	1973/4/1	1954 (4/20	193-0094	東京観手役田区新川橋6-20-42	03-3210-0402	
	A1048007	二七 天神 総士 准	第19797 A	#1.5.	1973/6/1	1954/9/5	115-0040	東京報会車区表下7-6-70	03-3474-5538	
	A1048008	桜井 勘江	第1977人	副就長	1973/11/20	1354/10/12	430-6077	東京都文章区小石山2-18-77	03-3547-5352	
	A1049002	斎藤 伊代	第19774	副部長	1974/4/1	1954/10/25	150-0019	東京都苗師区網町9-12-58	03-3701-0304	
	A1049003	佐森 登	第1システム	副部長	1974/4/1	1954/8/23	133-0086	東京都大田区浦田7-29-99	03-3947-0730	
	A1050004	佐々木 真理奈	第19274	副部長	1975/4/1	1955/12/11	168-0042	東京都墨田区吾妻山5-5-59	03-3579-8332	
	A1051003	根岸 利明	第19274	회황준 📕	1983/5/3	1961/11/2	171-0081	東京都杉並区阿佐谷西6-17-11	03-3046-1947	
	A1051011	今西 光晴	第1927ム	副部長	1982/5/20	1961/5/2	186-0051	東京都中野区親井4-4-85	03-3771-0063	
	A1051012	高木 力	第1システム	副書長	1985/5/2	1952/8/7	128-0025	東京都足立区村田8-26-95	03-3864-4128	
	A1052009	高原 由美	第19274	課長	1987/5/2	1962/12/1	136-0068	東京都荒川区町柱2-32-21	03-3458-1944	
	A1052011	商価 よりや	3619394	#12 10 E	1988/5/26	1962/12/23	138-0089	果京都中央区日島1-12-90 東京都日山区古井9-2-50	U3-3/84-1419	
	A1052012	何今 天橋 宮城 株公	2012/25/24	建設	1985/5/25	1962/7/13	149-0054	東京都高川区中开3-6-58 東京報日東区日表太町3-6-7	03-3170-3388	
	A1052017	Pend 2011 登) ク学子	DOI 2777A 第1977A	an 12	1990/5/27	1963/4/30	122-0031	ホホビ日本に日本年町1-2-7	03-3846-4298	
	A1052019	江塘 原則	第19274	12.5	1990/5/31	1963/11/4	134-0078	東京部三廣市中達金4-23-51	03-3499-8012	
	A1053001	五十嵐 克也	第19274	課長	1990/5/2	1953/8/1	169-0091	東京部多座市1-11-46	03-3887-7129	
	A1053002	小池 洋一	第19274	課長	1990/5/18	1964/3/10	142-0047	東京都日野市盆田2-31-10	03-3554-0062	
	A1053004	古川 雅毓	第19ステム	課長	1990/5/12	1964/2/5	162-0021	東京都拍工市7-3-49	03-3518-6414	
	A1053007	東田 今日子	第19ステム	課長	1991/5/16	1964/11/12	121-0080	東京都青桃市7-17-18	03-3374-1830	
	A1053009	桐山 良治	第19274	課長	1991/5/30	1964/10/21	161-0086	東京都八王子市小和田町9-16-40	03-3953-0986	
	A1053010	橋本 竜一郎	第19274	課長	1991/5/14	1964/6/3	137-0083	東京都福生市南田園4-25-62	03-3565-7974	
	A1053011	山田良美	第19274	課長	1992/5/5	1965/1/11	141-0074	東京都武蔵村里市5-23-81	03-3285-0196	
	A1053013	稿本 一郎	3619774	課長	1992/5/14	1971/10/5	132-0046	東京都府中市2-26-22	03-3643-2790	
		-	-							

図:出力結果(2シート目)

図:出力結果(3シート目)



25

3-3. マルチデータソース

Excel テンプレートの1シートに対して、複数のデータソースから取得したデータを出力する ことができます。

マルチデータソースの設定方法はフォームファイルタイプの資源ファイル作成と同じです。詳細は「3.5: 改ページとフォームの切り替え」の「マルチデータソース」をご覧ください。

4. Excel プロパティ設定

4-1. 概要

Expage ランタイムでは、Excel ファイルのプロパティに任意の文字列を設定することができます。Excel ファイルのプロパティは、[ファイル]-[情報]-[プロパティ]-[詳細プロパティ] から確認できます。

設定できるプロパティは以下のプロパティです。

- ・タイトル
- ・サブタイトル
- ・作成者
- ・管理者
- ・会社名

|--|

YYYYMMDD_expage	?	\times			
ファイルの情報ファ	イルの概要	詳細情報	ファイルの構成	ユーザー設定	
97 HJU(I):	Excel出力	1)
サブタイトル(<u>S</u>):	プロパティ影	淀			
作成者(<u>A</u>):	Aグループ				
管理者(<u>M</u>):	帳票 太郎	ß			
会社名(<u>O</u>):	インフォテッ	ク株式会社			J
分類(<u>E</u>):					
キーワード(<u>K</u>):					
コメント <u>(C</u>):					
<u>ハイパーリンクの</u> 基点(<u>日</u>): テンプレート:					
	1 142821	の補小版を使	€1795(<u>V</u>)		
		[ОК	キャンセノ	١

4-2. 設定方法

Excel プロパティを設定する手順は以下となります。

1. マネージャを起動します。

2. プレビューモードでジョブを選択し、右クリックメニューの[ジョブプロパティ]をクリックします。

- 3. ジョブプロパティダイアログの [概要] タブをクリックします。
- 4. 各テキストボックスに Excel プロパティに設定する文字列を入力します。
- 5. [OK] ボタンをクリックし、ジョブプロパティダイアログを閉じます。

<u>図:[概要]画面</u>

ジョブ の プロパティ		×
全般 概要		
97141:	Excel出力	
ቻጋ°タ∕Ւ⊮:	ブロバティ設定	
作成者:	Aグループ	
管理者:	帳票 太郎	
会社名:	インフォテック株式会社	
	OK キャンセル	適用

<< 注意 >>

タイトルの初期値にはジョブを作成した時の「帳票名」の値が設定されます。

[概要]タブの各テキストボックスに値が設定されていない場合、出力ファイルにはExcelテンプレートのプロパティ値が設定されます。

Create!Form 11

Excel 出力設定 第4版

発行日 発行者 2019 年 10 月 インフォテック株式会社 〒 160-0023 東京都新宿区西新宿 7-5-25